

日本ジオパーク全国大会 下北大会 参加報告

NPO 法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会 市毛 礼子

日程 それぞれの行動については事務局の三松靖志さんの報告にありますので省略します

台風の動きが毎日変わり 行けないのではと気をもみましたが 北海道からの旅程は快適に つつがなく催行出来ました
ジオパーク友の会は靖志さんが 日程や それぞれの活動をすべて綿密に計画してくれて 何も問題なく無事終了出来感謝です

8月30日

全大会

オープニングアトラクションの津軽海峡海鳴り太鼓は子供たちが頑張っていて楽しい演奏でした

実行委員長のむつ市長 名誉会長の青森県知事の挨拶は心のこもったやる気十分の挨拶で県全体で歓迎する気持ちが伝わり感動的でした

ジオパーク友の会が表彰を受ける事になりおこまがしくも壇上に上がりましたが ひとえに三松三朗さんと事務局の努力だどつくづく実感しました

その後 まんぷくまさかりマーケットの出展準備に移りセッティング 時間内に何とか準備ができました

面白そうなパネルディスカッションに参加できなかったのが残念でした

大交流会はまぐろ解体ショーで盛り上がり 友の会のツアーでお世話になった沢山のジオパークの方々と交流出来有意義な集まりになりました

8月31日 エクスカーションツアー

尻屋崎コース

雨の中のツアーで 尻屋崎灯台も見学できず 寒立馬も姿をみせずちょっと残

念なツアーになってしまいましたが
ガイドの助川さんの話は 朴訥とした話しぶりながら 誠意が感じられ
面白く楽しく過ごす事が出来ました
閃緑岩も見る事が出来 津軽海峡と太平洋を一緒に見られる幸運に出会いまし
た
下北は海峡をはさんではいますが 気候風土が北海道と似ていて 更に東北出
身の私には懐かしい風景に感じられました

午後はまんぷくまさかりマーケットで籠の販売の手伝い 当会のような活動を
しているジオパークはあまりないようで興味深く色々質問する方が多かった
売上も多くこれからも活動出来れば楽しいと思われそうです

口頭発表を聴講し 島原 磐梯山の事例発表で 火砕流の実験など興味深い発
表がありました
横山先生もマイスターの活動を発表され 一般の人達が積極的に活動している
事に高い評価がありました

9月1日

分科会6 台地と自然と人をつなぐフェノロジーカレンダーの世界

磐梯山ジオパーク協議会が中心になって
フェノロジーカレンダー(生活季節暦)を活用する事により 「ジオストーリー」
として感じられる地域の多様な魅力を 海 農業 自然などから洗い出し 発
進する
ワークショップをして 成果を発表しました
私の参加したチームは八峰白神と南紀熊野地方の方と お互いびっくりするよ
うな季節の違い 生産物 農産物の違いと 思いがけない発見があり 大いに
盛り上がりました
特に南紀は梅の産地なので開花時期が5月だと言うことに驚いていました
フェノロジーカレンダーに落とし込む事によって自分たちも知らなかったその
土地の魅力を知り 又観光客にも知らしめる事が出来るというのは新しい発見
でした
ジオと暮らしが密接に結びついていると言う事を発信するのに有効な手段だと
感じました

まとめ

ジオパーク全国大会の参加は殆どしていませんでしたが 今回はジオ友手工芸部会で出店するという事でお手伝いのつもりで参加しましたが 大会全体の熱気に圧倒されました

特に下北ジオパークだけでなく青森県全体で取り組んでいる様子を感じられ 行政トップの指導力 協力体制を感じました

ただ あまりに盛りだくさんで 参加出来なかった行事が沢山あってもったい なかった感じもしました

次年度の十勝岳大会はオール北海道でやる体制でゆかなければ難しいと思いました

これからも是非若い方に参加して頂き研鑽して欲しいので ジオ協で積極的に働きかけて頂きたいと思います